

名古屋大須ロータリークラブ

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-OSU WEEKLY REPORT

No.1075

2009-2010 年度 R.I. 会長
ジョン・ケニー John Kenny
Rotary International President

<本年度クラブ会長方針>

やっぱり、大須ロータリークラブだね

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 内藤 明 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F
幹事 柴岡 正将 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



第1269回例会

平成22年6月10日(木)
於 名古屋東急ホテル
出席計算数 57名中43名出席
出席率 75・44%
前々回出席率 88・33%
会員 66名

ロータリーソング

「ROTARY-A-R-Y」
指揮者 鬼頭 茂成
ピアノ伴奏 富板 玲子

ゲスト

猿投の森づくりの会
会長 小川 努さん

ニコボックス

100里の道も99里で半分、残りの期間、気を抜かずにつとめさせて頂きますので宜しくお願いします。

内藤 明

歯の衛生月間です。しっかりと歯磨きをして口福を味わいましょう。

ささやかなプレゼント歯ブラシ一本です。 大原 敏正

今年度最後のホームクラブ出席です。内藤会長、柴岡幹事、おつかれさまでした。 吉田 隆彦

岡部さん杉浦さん大変ありがとうございました。 木村 光徳

ごいしました。 山口 正孝

先日は新沼さんおめでとございました。 吉田さん、丹下さん大変

ありがとうございます。

苦勞様でした。又よろしく。

日比野富士男

会長挨拶

会長 内藤 明

皆さん今日は。今年度も残り2回の例会を残すだけになりました。今日は今年度ホームグラウンドの名古屋東急ホテルで開く最後の例会になりました。従ってホームグラウンドでの最後の会長挨拶です。今年度は仏教や仏事についてお話しをさせて頂きましたが、いかがだったでしょうか？

「一肌脱ぐ」と言う言葉は、一方の肩を肌脱ぎにする「片肌脱ぐ」と言う言葉から生まれたようです。よく時代劇で遠山の金さんや渡世人が着物の片袖を脱いで肩を見せるシーンを目にすることがあります。グツと気合を入れて事に当たる様子をしめします。こまの肌を脱ぐということはいれこみの強さをあらわすことなのです。そこから「人のために本気になって助けること」が「一肌脱ぐ」という表現に発展したといわれています。

皆さんもお寺へお参りに行かれた時、お仏像を見られると思えます。多くの仏像は一肌脱いでますよ。仏様は人間を本気になって助けようとしているのですね。

今年度は会員の皆さんにもたびたび一肌脱いで助けて頂きました。ありがとうございます。今後の

ロータリー活動も一肌脱いでお願いします。

会員卓話

「森に行きましょう」

日本山岳会東海支部長
猿投の森づくりの会 会長
森林インストラクター
小川 努さん



1. 森林の効用

(森に行きましょう)

2. 「猿投の森づくりの会」の活動について

・森づくりの内容

・美しい「猿投の森」

(新緑・新雪・山桜満開の春)

・なぜ間伐が必要なのか。

(未間伐林は風雨に弱い)

・シカの被害を受けた京都大学演習林「芦生の森」

・嬉々として3K作業をする

・準備体操は念入りに

(若くないのだから)

・間伐作業・伐倒の間

・索道(ワイヤーケーブル)を利

用した間伐材の搬出
チェンソー実習訓練
(訓練はきびしい)

・間伐材利用(土砂崩壊防止柵)

・大輪のモチツツジが咲き、クロアゲハが飛んできた。

・「猿投の森」の80%を占める雑木林の整理伐作業

・女性会員への指導は、特に親切です。

・各種調査活動

(ハチトフツツによる昆虫調査・沢水、湧水の調査)

・子供達も参加して森づくり

・犬の手も借りたい

(盲導犬シジュウアも参加)

・谷を渡るチロリアンブリッジ

(安全アシストでキャリアー！)

・観察道は自分達で整備するのだ。

(橋づくり)

・間伐材の有効利用

(クワフトづくり)

・森の広報隊・幼稚園で出前クラブづくり

・間伐材の有効利用

(シイタケ栽培・今年もテカイ)

・昼飯にキノコ汁のサービス

・オーケストラによる森の音楽祭

(曲はチャイコフスキーの交響曲

第5番)

・森の観察会

(日本生態学会

中静会長の説明を聞く

・「猿投の森」は雪が降ってもとても楽しい。(雪かき、正月飾り)

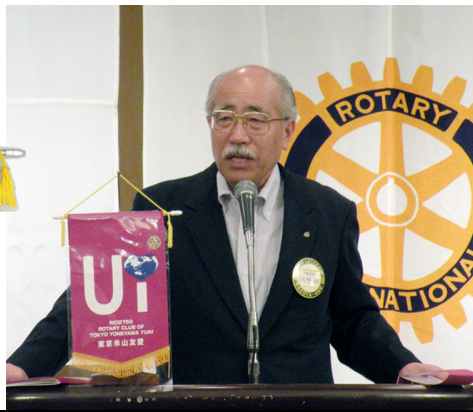
皆さん！一度「猿投の森」においでください。

以上

【バナー披露】

・東京米山友愛ロータリークラブ

浅野 彰



【区インターネット速報】

2010年6月8日 No.431
アフリカからポリオを

「キックアウト」

FFAワールドカップを間近に控え、アフリカ全土のロータリークラブが手を組んで、大陸からポリオを永久に「蹴りだす」キャンペーンを行っています。

ロータリー105周年記念日の2月23日、アフリカ・キックアウト・ポリオキャンペーンが立ち上げられ、ポリオ撲滅への決意を込めたサッカーボールが、南アフリカ・ケープタウンを出発。ケープタウンで黒人初のイギリス国教会大司教となり、自らも元ポリオ患者であるテズモンド・ツツ名誉大主教によって、サインボールのキックオフが行われました。

なお、ポリオ撲滅活動の支援者は「Kick Polio Out of Africa」のホームページ

<http://www.kickpoliooutofafrica.org> からバーチャルサッカーボールにサインし、キャンペーンに参加できます。

取り組み主導パートナーに贈られます。

記事の詳細はR-のホームページをご覧ください。
[http://www.rotary.org/ja/MediaAndNews/News/Pages/100421_news_kpoa_lan.aspx](http://www.rotary.org/ja/Me diaAndNews/News/Pages/100421_news_kpoa_lan.aspx)

【受入青少年交換生】

クリスティーンのお誕生日会

国際奉仕委員長 高木 政義

6月13日クリスティーン・ティンさんが18歳のお誕生日を迎えました。これをお祝いして11日(金)、「ウィルあいち(愛知県女性総合センター)内レストランにてお誕生日会が開催されました。ホストファミリーを中心に総勢20名が集まってお祝いしました。プレゼント

は後日「浴衣」をお贈りします。ご協力頂いた皆様、ありがとうございました。

6月24日(木)例会のご案内

定款第5条第1節に於ける休会

7月1日(木)例会のご案内

会長・幹事所見

会長 岩崎 征一さん

幹事 松本 哲朗さん

広報委員会

- 吉田 明夫・近藤 明美
- 横内 恭・浅井 隆彦

